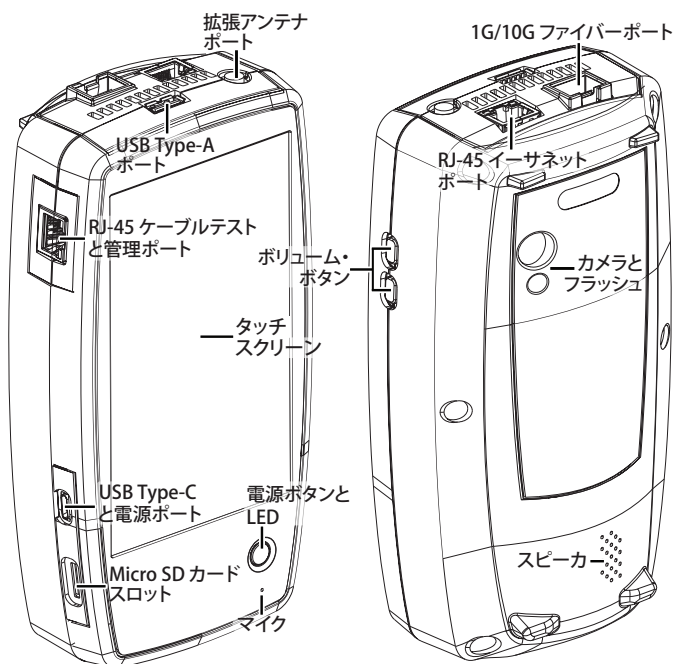


# EtherScope™ nXG

## クイックスタートガイド



EtherScope nXGは、メタル線、ファイバー、Wi-Fiネットワークをテストおよび分析するための堅牢なハンドヘルドツールです。ネットワークの検出、測定、検証のためにNetAllyが開発したアプリケーションを備えており、Androidベースのホーム画面とアプリ画面から利用できます。



**自動テスト** – ネットワークレイヤ1～7までを数秒で検証。



**Ping/TCP** – 接続性と応答を検証。



**キャプチャ** – 有線、無線のフレームを(フィルタ付き)で記録。



**ディスカバリ** – ネットワーク上のデバイスを検出し解析。



**Wi-Fi** – 付近のWi-Fi情報(AP,SSID,クライアント、チャンネル)を検出。



**パス解析** – レイヤ2,3経路をトレース。



**パフォーマンス** – 最大10Gbpsラインレートのパフォーマンス測定(最大4ストリーム)。



**iPerf** – NetAllyテストアクセサリまたはiPerfサーバとの有線またはWi-Fi通信テスト。



**Link-Live** – 無償提供のクラウドサービスに、結果とデータをアップロード、管理、分析します。



**ケーブルテスト** – 長さ、状態、ワイヤマップおよびトーンを提供します。



**NetAlly App Store** – EtherScope nXG で利用可能なアンドロイド・アプリをNetAlly App Storeで提供。


## テスター起動と接続



EtherScope nXGには、USB-C 15V/3A (45 W) 電源アダプターが含まれます。他のUSB-C電源アダプターはサポートされません。EtherScope nXGは、上部のRJ-45ポートにより802.3at (25.5 W) PoEで充電可能です。

- 内蔵バッテリーの充電を開始するには、付属の電源アダプターを本体左側のUSB-Cポートに差し込みます。ユニットは2~3時間で完全に充電されます。充電中は電源LEDボタンが赤く点灯し、フル充電では消灯します。短く押すと、画面にバッテリー残量が表示されます。
- EtherScope nXGを起動するには、電源ボタンを約1秒間押し続けます。ユニットの電源がオンになると、電源ボタンのLEDは緑色になります。
- 有線テスト機能を利用するには、ユニット上部のRJ-45イーサネットポートまたはファイバーポートを使用し、EtherScope nXGをネットワークに接続します。

## テストの開始

EtherScope nXGの電源を入れると、自動テスト、ディスカバリ、およびWi-Fiアプリは、バックグラウンドでネットワークから利用可能な有線およびWi-Fiデータの収集を開始します。ディスカバリまたはWi-Fiを開いて、ネットワーク上で検出されたデバイスを表示するか、自動テストから、「開始」により実行します。自動テストの「プロファイル」は一連のテストと設定が保存されたもので、ネットワークへの接続設定やしきい値などの条件が指定されています。実行後に各々のテスト結果詳細の確認や、再実行できます。

その他のオプションについては、アプリ画面の右下隅にあるフローティング・アクションボタン (FAB)  をタップします。


メニューボタン  または 設定ボタン  をタップし、ネットワーク・テストとアプリを設定します。


ホームに戻り、他のアプリを開くには、画面の下部にあるホームボタン  をタップします。


## Androidインターフェイスをナビゲート

EtherScope nXGタッチスクリーンは、Androidデバイスに特有の多くの操作をサポートしています。ドラッグとスワイプ動作を使用し、アプリをナビゲートし、サイドメニューを開き、通知パネルを上から下にドラッグし、ホーム画面の下部からアプリ画面を上へドラッグします。

メイン・ナビゲーションボタンは、常にタッチスクリーンの最下部に表示されます。

 戻るアイコンは前画面に戻ります。

 丸いアイコンは、ホーム画面を開きます。


 四角いアイコンは、最近使用したアプリケーションを簡単に切り替えるために表示します。

NetAlly App Storeからサードパーティアプリを追加することもできます。これらの厳選されたアプリをダウンロードするには、まずLink-Live Webサイトにアクセスして、ユニットを登録する必要があります。

## Link-Live への接続

Link-Live クラウドサービスは、テスト結果を収集、整理、分析、およびレポートするための無料のオンラインシステムです。EtherScope nXGがLink-Liveに「要求」され、適切に設定されると、テストデータが自動的にアップロードされます。

まず、[Link-Live.com](https://link-live.com) にユーザーアカウントを作成し、サインインします。

初めてサインインすると、ポップアップウィンドウが表示され、デバイスを要求(登録)するように求められます。既に他のデバイスを要求している場合は、左側のメニューから[装置]ページに移動し、ページの右下隅にある[装置の要求]  ボタンを選択します。

次に、EtherScope nXGイメージを選択し、Link-Live Webサイトの要求手順に従います。EtherScope nXG ホーム画面で、Link-Liveアプリを開き、「今すぐ要求」をタッチします。

QUICK CLAIM: この迅速登録機能により、MACアドレス入力無しで迅速にLink-Liveへ登録いただけます。

Link-Liveの使用法の詳細については、Webサイトの左側のメニューから[サポート]を開いてください。

## その他の役立つURL

[NetAlly.com/Products/EtherScope](https://NetAlly.com/Products/EtherScope) 製品の情報

[NetAlly.com/Registration](https://NetAlly.com/Registration) 製品の登録

[NetAlly.com/Support](https://NetAlly.com/Support) 技術サポート